

お知らせ

当院では、以下の臨床研究を多施設と共同で実施しております。この研究は通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんお一人お一人から直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、下記の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】

肝細胞癌に対する肝移植術前 PET/CT による悪性度診断と移植成績：多施設調査研究

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院肝胆膵・乳腺外科

【研究責任者】 高田泰次（肝胆膵・乳腺外科 教授）

【研究代表者】 高田泰次（愛媛大学医学部肝胆膵・乳腺外科 教授）

【研究の目的】

過去に当院で肝細胞癌の診断で生体肝移植を受けられた患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、術前 PET/CT 検査の結果と移植後の癌の再発の有無との関係について研究を行うこととしました。この研究は、肝細胞癌に対する肝移植の術前適応基準として PET/CT 検査が有効かどうかを検討するものであり、皆様の今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）平成 17 年 1 月から平成 25 年 6 月までに当科を受診された方のうち肝細胞癌に対して生体肝移植を受けられた患者さん

（利用するカルテ情報）性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報を除いて匿

名化いたしますので、個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

この研究の対象となられる方で「ご自身の診療録（カルテ）は除外してほしい」と望まれる方は下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

【問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院肝胆膵・乳腺外科 高田泰次

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5327